AMED医学系研究支援プログラム

金沢大学

22世紀の未来型健康社会に向けたヘルスサイエンス・イノベーション
－ Fusion Labで拓く医学イノベーションと未来型健康社会の創成 －

第7回 Fusion Labセミナー



令和8年

12/11（金）

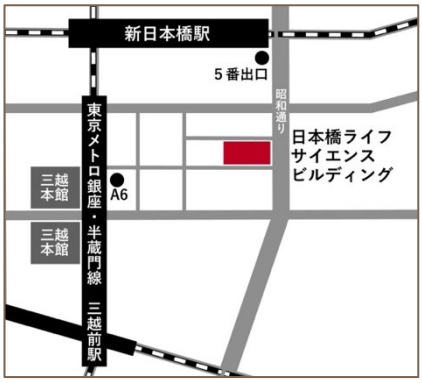
15:00～16:20

ハイブリッド開催

対象：制限なし

会場：東京都中央区日本橋本町2-3-11
日本橋ライフサイエンスビルディング9階911/912/913講義室

東京メトロ銀座線・半蔵門線
「三越前」駅【A6番出口】より徒歩３分
JR総武線快速
「新日本橋」駅【５番出口】より徒歩２分



参加申込：12月9日（水）まで
https://ws.formzu.net/fgen/S251691369/

申込コード

能登半島地震および豪雨による甚大な被害は、日本が近未来に直面する少子･超高齢化の実態を能登において可視化しました。本学は、22世紀の理想とされる健康社会を具現化した「未来型健康社会」を50年前倒しで実現するための戦略を掲げ、総力を挙げて、本事業に取り組みます。
取り組みの一つとして、多様な研究者からなる多極重層化した臨床医学と基礎医学の教室が密接に連携し、共同研究を推進する研究組織「Fusion Lab」を創成し、文理医融合・他機関との連携強化を図ります。
このFusion Labの活動紹介・研究交流セミナーをシリーズ開催いたします。

第7回講演者

15:00　開会挨拶
15:10　「能登半島地震から考える地域医療の未来
　　－災害に強く、持続可能な医療システムを目指して－」
　　髙田　智司（金沢大学附属病院肝胆膵・移植外科　助教）
15:40　「細胞老化マーカーp16^{Ink4a}陽性細胞の多様性を解き明かす
　　－アトラス構築から遺伝子ネットワーク解析へ－」
　　城村　由和（金沢大学がん進展制御研究所　教授）
16:10　閉会挨拶
16:20　閉会

※当セミナーは医学専攻・博士課程専攻共通Up-to-dateセミナーに認定します。

主催：金沢大学
事業協力機関：北陸先端科学技術大学院大学、金沢医科大学、国立遺伝学研究所、ナショナルバイオリソースプロジェクト、国立情報学研究所、持田製薬株式会社、株式会社日立ソリューションズ・クリエイト

共催：金沢大学先端科学・社会共創推進機構　問合せ：金沢大学AMED医学系研究支援プログラム事務局／email：ku-med_rise@adm.kanazawa-u.ac.jp